# D283Med

300330

□要

□明

D283Med□胞株は、6歳男性の小脳に由来するヒト髄芽腫□胞株である。髄芽腫は、主に小児が罹患する原始神経外胚葉性腫瘍の一種であり、運動制御と協調を司る脳の一部である小脳に存在する。D283Med□胞は、腫瘍学的研究、特に髄芽腫の生物学的および薬理学的研究に広く用いられている。
この□胞株は接着性の増殖パターンを示し、髄芽腫の発生と進行に重要な役割を果たすことが知られているソニックヘッジホッグ（ SHH）経路やWNTシグナル伝達経路など、髄芽腫の病態に関与する分子経路の探索に広く用いられている。研究者らは D283Med株を利用して、治療効果や耐性の評価、遺伝子発現プロファイルの研究、新規治療標的の探索を行っている。D283Med□胞株は、その強固な増殖と典型的な髄芽腫の遺伝的特徴から、腫瘍生物学の理解と抗癌剤の試験を目的とした前臨床研究の貴重なモデルとなっている。
さらに、D283Med□胞は、突然変異の影響を理解し、髄芽腫の転移と再発のメカニズムを評価するための遺伝学的研究に利用されている。 D283Med□胞は、□胞レベルでの癌化プロセスを研究するための重要なツールであり、それによってこの侵攻性の高い小児脳腫瘍に対する標的療法の開発に大きく貢献している。

| | |
|---|---|
| ティッシュ | 脳 |
| 病気 | 髄芽腫 |

用途

3D□胞培養、神経科学

同義語

- D283 Med
- D283 MED
- D283-MED
- D283_Med
- D-283 Med
- D-283MED
- D283MED
- D283-Med
- D-283
- D283
- Med 283
- H283

分類

| | |
|---|---|
| 生物 | 人間 |
| セックス | 男性 |
| 成長特性 | 付着状態および浮遊状態 |
| バイオセーフティレベル | 1 |

特徴

| | |
|---|---|
| 形態学 | 上皮 |
| 腫瘍形成性 | はい、ヌードマウスで |

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

核型

核型は45，xY，-7，-8，-17，-20，der(20)t(1,20)(q12,q13)，8q+，17p+（範囲＝41から46）である。この□胞株は低倍数体□胞株であり、高倍数体の頻度は5.4%である。3本のマーカー染色体が全□胞に存在する。それらはder(20)t(1,20)(q12,q13)，8q+，17p+である。N7，N17，N20は単一コピーである。単一xは構造的に正常であり、蛍光顕微鏡で確認するとY染色体が存在する。

## 識別子

引用

D283Med (Cytion カタログ番号 300330)

| | |
|---|---|
| **NCBI** 納税者番号 | 9606 |
| セロサウルス | CVCL_1155 |

## 発現と感受性

タンパク質の発現

グルタミン合成酵素陽性、神経特異的エノラーゼ陽性、グリア線維性酸性蛋白陰性、 S100蛋白陰性

アイソザイム

AK-1，1，ES-D，1，G6PD，B，GLO-I，2，Me-2，0，PGM1，1，PGM3，1

## 取り扱いと飼育

培地

EMEM（MEM Eagle）、w：2 mM L-グルタミン、w：2.2 g/L NaHCO3，w：EBSS（Cytion論文番号820100a）

| | |
|---|---|
| 培養雰囲気 | 37℃，5%CO2、加湿雰囲気。 |

サプリメント

培地に10% FBSと1% NEAAを添加する。

継代培養

浮遊□胞を15mlのチューブに回収し、カルシウムとマグネシウムを除いた PBS（T25では3~5ml，T75□胞培養フラスコでは5~10ml）を用いて付着□胞を注意深くすすぐ。アキュターゼを加える（T25は1-2ml，T75は2.5ml）。周囲温度で10分間インキュベートした後、懸濁液中で増殖している □胞と接着□胞を一緒に遠心分離する。□胞を注意深く再懸濁し、新しい培地を入れた新しいフラスコに分注する。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

## 品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
□菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、 □胞培養物は毎日目視検査が行われる。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

| | |
|---|---|
| 凍結培地 | 凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10％DMSO、または回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。 |

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された□胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

## 寄付者

| | |
|---|---|
| ドナーの年齢 | 6年 |
| 民族 | ヨーロピアン |

## 法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、□胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳□については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

| | |
|---|---|
| 物質移転契約書の締結が必要 | Yes |

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB